

第18回 北海道クラブバレーボール連盟 コカ・コーラ杯争奪選手権大会

とき:平成22年9月11, 12日 ところ:深川市総合体育館

大会委員長 大橋公徳
 競技委員長 杓沢幸一
 審判委員長 印藤智一
 総務委員長 齋藤雅幸

【6人制男子予選ブロック戦 9月11日】

【第1組】

1	大洋部品 (道東)	25-21 27-25	A
2	札幌球愛クラブ (道央)	-	2
3	REAL MACHINE (道央)	19-25 25-20	A
4	GUINNESS (道央)	15-12	3

Score: 25-17, 25-22, 0-0

【第2組】

5	m a g i c (道央)	25-11 25-21	B
6	えりもクラブ男子 (道央)	-	4
7	札幌国志会 倶楽部(道央)	25-16 25-20	B
8	旭青会 (道北)	-	5

Score: 20-25, 15-9, 2-1

【第3組】

9	B E A R D (道央)	25-16 25-13	D
10	北海道クラブ (道央)	-	4
11	帯広畜産大学 クラブ(道東)	25-14 25-23	D
12	T V C (道央)	-	5

Score: 25-21, 25-17, 0-0

【第4組】

13	R I S E (道央)	28-26 25-16	C
14	O H A S A ! (道央)	-	2
15	Nakaichi 2001 (道央)	27-29 25-21	C
16	B L U E S T A G E (道央)	15-13	3

Score: 25-22, 25-23, 16-14, 0-0

【第5組】

17	RUBIK'S CUBE (道東)	25-22 25-16	A
18	葵クラブ (道央)	-	1
19	S A N ♡ A I (道央)	-	6

Score: 25-23, 23-25, 16-14, 0-1

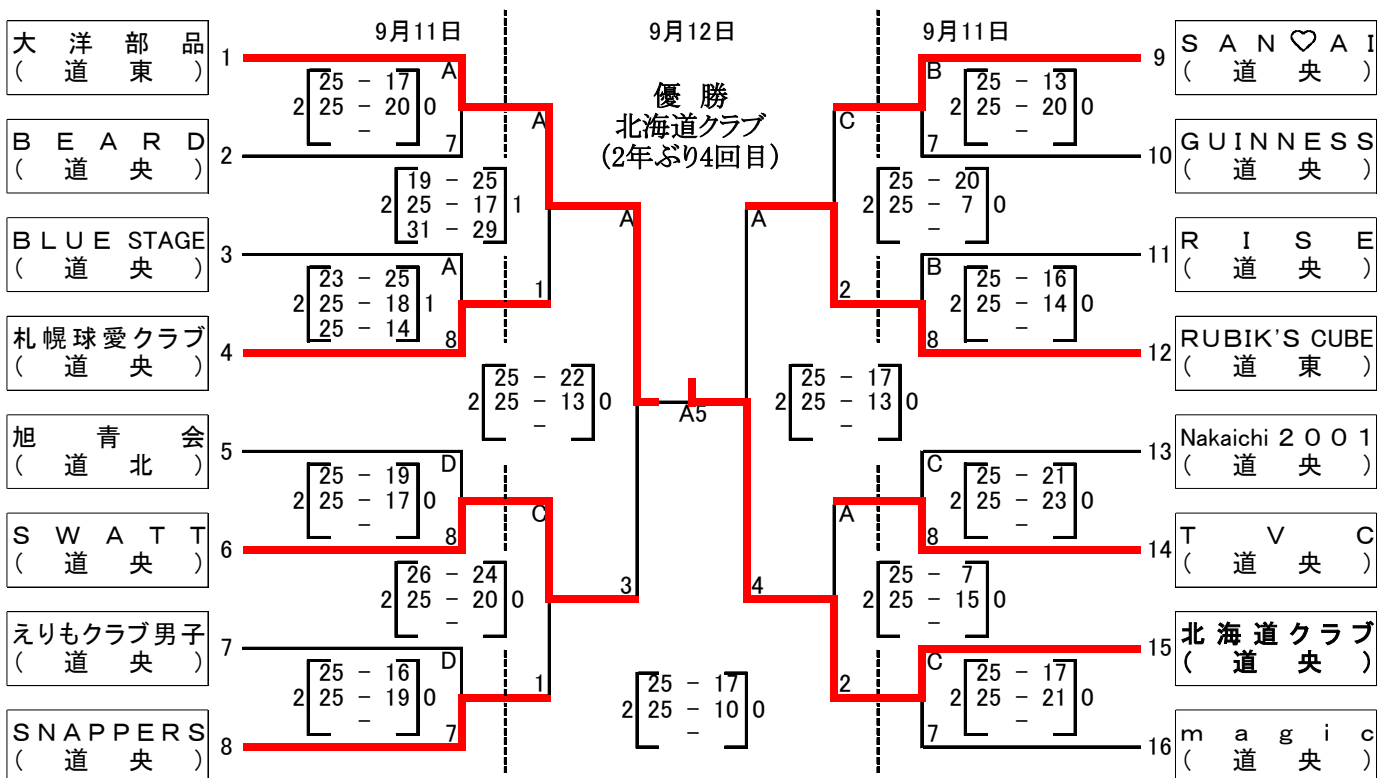
【第6組】

20	S W A T T (道央)	25-16 25-16	C
21	北翔倶楽部 (道央)	-	1
22	S N A P P E R S (道央)	-	6

Score: 25-19, 25-23, 0-0

(決勝戦戦評) 第1セット、攻撃がうまくかみ合わない大洋部品に対し、北海道クラブは効果的なサーブとバックアタックで着実に点差を広げた。中盤から終盤にかけて大洋部品は17番玉手、14番原の攻撃を試みるも点差は詰められず、北海道クラブが25-18と先取る。2セット目も、北海道クラブは15番目下を中心としたコンビバレーと4番池田のバックアタックなどで序盤から点差を広げる。北海道クラブが終始、攻撃のかみ合わない大洋部品を圧倒し、25-10と勝利し、2年ぶり4回目の優勝を飾った。

【6人制男子決勝トーナメント】



優勝 北海道クラブ(札幌市) 準優勝 大洋部品(北見市) 第3位 SWATT(札幌市)、RUBIK'S CUBE(帯広市)